様式A-10

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2026 年　4 月 22 日

都道府県知事　殿

病院名　福井総合病院
開設者　一般財団法人新田塚医療福祉センター　理事長　林　正岳

医師法第 16 条の２第１項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第９条に基づき、１．研修プログラムの変更、２．研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「１．研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「２．研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院　2. 協力型臨床研修病院　（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－１－

病院施設番号：　031082　　臨床研修病院の名称：　福井総合病院

記入日：西暦　2026 年　4 月 23 日

病院施設番号 （基幹型、協力型記入） 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。	031082	臨床研修病院群の名称 （基幹型、協力型記入） 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称　新田塚医療福祉センター 番号　0310823

作成責任者の氏名及び連絡先 （基幹型、協力型記入） 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾀｹｶﾜ ﾔｽｷ 氏名（姓）武川	（名）泰基	役職　医師臨床研修担当 （内線　5090　） （直通電話（0776）59―2508） e-mail：　rinken@f-gh.jp （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）

１．病院の名称 （基幹型、協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾌｸｲｿｳｺﾞｳﾋﾞｮｳｲﾝ 福井総合病院
２．病院の所在地及び二次医療圏の名称 （基幹型・協力型記入）	〒 9 1 0－8 5 6 1　（　福井　都・道・府・(県) 福井市江上町 58－16－1 電話：(0776) 59 - 1300　ＦＡＸ：(0776) 59 - 2538 二次医療圏 の名称：　福井・坂井地区
３．病院の開設者の氏名（法人の名称） （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　ｲｯﾊﾟﾝｻﾞｲﾀﾞﾝﾎｳｼﾞﾝﾆｯﾀﾂﾞｶｲﾘｮｳﾌｸｼｾﾝﾀｰ 一般財団法人新田塚医療福祉センター
４．病院の開設者の住所（法人の主たる事務所の所在地） （基幹型・協力型記入）	〒 9 1 0－8 5 6 1　（　福井　都・道・府・(県) 福井市江上町 58－16－1 電話：(0776) 59 - 2508　ＦＡＸ：(0776) 59 - 2538
５．病院の管理者の氏名 （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾐｽﾞﾉ　ｶﾂﾉﾘ 姓　水野　／　名　勝則
６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 （基幹型記入）	＊　別紙１に記入 研修管理委員会の全ての構成員（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。）について記入してください。
７．病院群の構成等 （基幹型記入）	＊　別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。
８．病院のホームページアドレス （基幹型・協力型記入）	http://www.f-gh.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：福井総合病院

		※	
９．医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤：　38 名、非常勤（常勤換算）：　9.9 名 計（常勤換算）：　47.9 名、医療法による医師の標準員数：19.5 名 ＊　基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式Ａ－３に記入
10．救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦　2024 年　4 月 30 日、告示番号：第　237 号
	医療計画上の位置付け		１．初期救急医療機関　[2]．第二次救急医療機関　３．第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無		[1]．有　（101.320）ｍ^2　０．無
	救急医療の実績		前年度の件数：6,695 件（うち診療時間外：3,125 件） １日平均件数：18.3 件（うち診療時間外：8.6 件） 救急車取扱件数：2,062 件（うち診療時間外：932 件）
	診療時間外の勤務体制		医師：　2 名、看護師及び准看護師：　2 名
	指導を行う者の氏名等		＊　別紙４に記入
	救急医療を提供している診療科		内科系（[1]．有　０．無）　外科系（[1]．有　０．無）　小児科（１．有　０．無） その他（　　）
11．医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1.一般：315 床、2.精神：　　床、3.感染症：　　床 4.結核：　　床、5.療養：　　床
12．診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊　別紙２に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13．病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1.一般：14.3 日、2.精神：　．　日、3.感染症：　．　日 4.結核：　．　日、5.療養：　．　日
14．前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数：　0 件、異常分娩件数：　0 件
15．臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績：　2 回、今年度見込：　3 回　※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記入
	指導を行う病理医の氏名等		＊　別紙４に記入
	剖検数		前年度実績：　0 件、今年度見込：　3 件
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室　[1]．有 ０．無　（　　）大学、（　　）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16．研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		[1]．有（単身用：　7 戸、世帯用：　戸） ０．無（住宅手当：　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室		[1]．有（　1 室）　０．無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17．図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（　30.780　）ｍ^2
	医学図書数		国内図書：　910 冊、国外図書：　6 冊
	医学雑誌数		国内雑誌：　16 種類、国外雑誌：　1 種類
	図書室の利用可能時間		0：00　～　24：00　24 時間表記
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース（[1]．有　０．無）、教育用コンテンツ（[1]．有　０．無）、 その他（　　）
			利用可能時間（　0：00　～　24：00　）24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（[1]．有　０．無）、 その他（　　）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：福井総合病院

18. 病歴管理体制 （基幹型・協力型記入）	病歴管理の責任者の氏名及び役職		ﾌﾘｶﾞﾅ　ｵｶﾍﾞ　ﾀｶﾖ 氏名（姓）岡部　（名）貴代 役職　診療情報管理室副室長
	診療に関する諸記録の管理方法		1．中央管理　２．各科管理 その他（具体的に：　　）
	診療録の保存期間		（　　20）年間保存
	診療録の保存方法		１．文書　２．電子媒体 その他（具体的に：電子媒体、一部文書　　）
19. 医療安全管理体制 （基幹型・協力型記入）	安全管理者の配置状況		1．有（　17　名）　０．無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。
	安全管理部門の設置状況		職員：専任（　　1　）名、兼任（　　16　）名 主な活動内容：例）「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等： ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾏｷﾀﾞ　ｷﾐﾖ 氏名（姓）牧田　（名）公代 役職　看護長 対応時間（　8：30　～　17：15　）24 時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：　1．有　０．無
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		1．有　０．無 指針の主な内容： 安心且つ安全な医療の提供
	医療に係る安全管理委員会の開催状況		年（　12　）回 活動の主な内容： 事故報告、対策立案
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年（　2　）回 研修の主な内容： 安全管理、薬剤事故、医療機器事故、コミュニケーション
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備：　1．有　０．無 その他の改善のための方策の主な内容： 医療事故に関する情報分析、周知、マニュアル整備、業務改善計画に基づく改善
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			修了：　3 名 中断：　名

21. 現に受け入れている研修医の数
（基幹型・協力型記入）

	前々年度	前年度	当該年度
１　年	3	3	6
２　年	3	3	2

22. 受入可能定員 （基幹型・協力型記入）	許可病床数（歯科の病床数を除く。）から算出		許可病床数（　315）床÷10＝（　31）名
	患者数から算出		年間入院患者数（　5,577）人÷100＝（　55）名
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 （基幹型・協力型記入） 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1. 精神保健福祉士：　名（常勤：　名、非常勤：　名） 2. 作業療法士：　名（常勤：　名、非常勤：　名） 3. 臨床心理技術者：　名（常勤：　名、非常勤：　名） 9. その他の精神科技術職員： ＿＿名（常勤：　名、非常勤：　名）
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 （基幹型記入） JCEP による評価受審の有無を記載してください。			１．有　（　年　月　日）　0．無 有を選択した場合には、直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表　１．有　０．無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：　031082　　臨床研修病院の名称：福井総合病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 （基幹型記入）			＊　別紙５に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			女性　１年次研修医（　0）名　２年次研修医（　0）名 男性　１年次研修医（　0）名　２年次研修医（　0）名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 （基幹型・協力型記入）	院内保育所		院内保育所の有無　　（１．有　[0]．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　　時　　分　～　　時　　分） 病児保育　（１．有　[0]．無） 夜間保育　（１．有　[0]．無） 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（１．可　０．不可）
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（１．有　[0]．無） その他の補助（具体的に：　　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所　　（[1]．有　０．無） 授乳スペース　（[1]．有　０．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）		（グループ内の認定こども園との連携、病後児保育の実施） グループ内の認定こども園（0 歳児～5 歳児）と連携し、延長保育、一時預かり等実施 病後児保育の実施
	研修医のライフイベントの相談窓口		[1]．有　　０．無 窓口の名称がある場合記入（　　） 窓口の専任担当　１．有（　　名）　[0]．無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入（　総務課人事担当、安全管理室　） 窓口の専任担当　[1]．有（　１名）　０．無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 （基幹型・協力型記入） プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：福井総合病院初期研修プログラム プログラム番号：031082305
29. 研修医の募集定員 （基幹型記入）			１年次：　3 名、２年次：　3 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 （基幹型記入）	研修プログラムに関する問い合わせ先		ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾀｹｶﾜ　ﾔｽｷ 氏名（姓）　武川　（名）泰基 所属　総務課　役職　医師臨床研修担当 電話：(0776) 59―2508　ＦＡＸ：(0776) 59―2538 e-mail：　rinken@f-gh.jp URL：http://www.f-gh.jp/
	資料請求先		住所 〒 [9][1][0]-[8][5][6][1]　（　福井　　都・道・府・(県)） 福井市江上町 58-16-1 担当部門　担当者氏名　ﾌﾘｶﾞﾅ ﾀｹｶﾜ　ﾔｽｷ 姓 武川　名 泰基 電話：(0776) 59―2508　ＦＡＸ：(0776) 59―2538 e-mail：　rinken@f-gh.jp URL：http://www.f-gh.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：　福井総合病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法		[1]. 公募 ２．その他（具体的に：　　）
	応募必要書類 （複数選択可）		[1]. 履歴書、２．卒業(見込み)証明書、[3]. 成績証明書、 ４．健康診断書、５．その他(具体的に：　　）
	選考方法 （複数選択可）		[1]. 面接 ２．筆記試験 その他（具体的に：　　）
	募集及び選考の時期		募集時期：　6 月　1 日頃から 選考時期：　8 月　1 日頃から
	マッチング利用の有無		[1]. 有　０．無
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）			概要：＊　別紙３に記入 （作成年月日：西暦　2026 年　4 月　23 日）
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊　プログラム責任者の履歴を様式Ａ-２に記入 ＊　副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式Ａ-２に記入			（プログラム責任者） ﾌﾘｶﾞﾅ　　ﾐｳﾗ　ﾄﾖｱｷ 氏名（姓）三浦　／　氏名（名）豊章 所属　福井総合病院　　役職　部長 （副プログラム責任者） １．有（　　名）　[0]. 無
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。			＊　別紙４に記入
34. インターネットを用いた評価システム			[1]. 有（ [・]EPOC　・その他（　　）　）　０．無
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）			西暦　2027 年　4 月　1 日
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、２に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		１．基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 １を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 [2]. 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別		[1]. 常勤　２．非常勤
	研修手当		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　379,275 円） 賞与／年（　854,100 円） 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　399,872 円） 賞与／年（　900,500 円） 時間外手当：[1]. 有　０．無 休日手当　：[1]. 有　０．無
	勤務時間		基本的な勤務時間（　8：30　～　17：15　）24 時間表記 休憩時間（　45 分　　） 時間外勤務の有無：[1]. 有　０．無
	休暇		有給休暇（１年次：　10 日、２年次：　11 日） 夏季休暇（[1]. 有　０．無） 年末年始（[1]. 有　０．無） その他休暇（具体的に：結婚休暇、忌引、子の看護休暇、介護休暇等　）
	当直		回数（約　4　回／月）
	研修医の宿舎（再掲）		[1]. 有（単身用：　7　戸、世帯用：　　戸） ０．無（住宅手当：　　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室（再掲）		[1]. 有（　1　室）　０．無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険		公的医療保険（　政府管掌健康保険　） 公的年金保険（　厚生年金　） 労働者災害補償保険法の適用（[1]. 有　０．無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（１．有　[0]. 無） 雇用保険（[1]. 有　０．無）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－６－

病院施設番号：　　臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年　2　回） その他（具体的に　各種ﾜｸﾁﾝ接種､ｽﾄﾚｽﾁｪｯｸ､長時間労働面談　）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（1．する　0．しない） 個人加入（1．強制　0．任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：1．可　0．否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：1．有　0．無
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無　（1．有　0．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　時　分　～　時　分）
			病児保育　（1．有　0．無） 夜間保育　（1．有　0．無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（1．可　0．不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（1．有　0．無）
			その他の補助（具体的に：　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所　（1．有　0．無） 授乳スペース　（1．有　0．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（グループ内の認定こども園との連携、病後児保育の実施） グループ内の認定こども園（0 歳児～5 歳児）と連携し、延長保育、一時預かり等実施 病後児保育の実施
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		1．有　0．無 窓口の名称がある場合記入（　総務課人事担当　） 窓口の専任担当　1．有（　名）　0．無
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（　） 窓口の専任担当　1．有（　名）　0．無
37. 研修医手帳（基幹型記入）			1．有　0．無
38. 連携状況（基幹型記入）			＊　様式Ａ-６に記入

※欄は、記入しないこと。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（　2025 年度開催回数　2 回）

病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：　　福井総合病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ミウラ　トヨアキ 姓　三浦　名　豊章	福井総合病院	部長	研修管理委員長 プログラム責任者 臨床研修指導医
フリガナ　ハヤシ　ヒロユキ 姓　林　名　寛之	福井大学医学部附属病院	教授	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　タケウチ　ダイスケ 姓　竹内　名　大輔	福井病院	医長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　イシハラ　ヤスノリ 姓　石原　名　靖紀	医療法人　福井愛育病院	院長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　タケヤマ　ヨシヒロ 姓　武山　名　佳洋	市立函館病院	主任医長(科長)	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　オカモト　ヒロユキ 姓　岡本　名　博之	手稲渓仁会病院	救命救急センター副センター長 救急科副部長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　シミズ　カズアキ 姓　清水　名　和朗	市立敦賀病院	診療部長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（　2025 年度開催回数　2 回）

病院施設番号：　　臨床研修病院の名称：

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ヒロセ　サトシ 姓　廣瀬　名　敏士	杉田玄白記念公立小浜病院	副院長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　キムラ　ヒデキ 姓　木村　名　秀樹	福井県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　コシノ　ユウスケ 姓　越野　名　雄祐	こしの医院	院長	研修実施責任者 研修管理委員
フリガナ　ミサキ　ヒロタカ 姓　三﨑　名　明孝	三﨑胃腸科クリニック	院長	研修実施責任者 研修管理委員
フリガナ　ベニヤ　ヒロユキ 姓　紅谷　名　浩之	オレンジホームケアクリニック	理事長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　サタケ　カズオ 姓　佐竹　名　一夫	福井総合クリニック	院長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　シマダ　トシユキ 姓　嶋田　名　俊之	春江病院	院長	研修実施責任者 研修管理委員
フリガナ　ヤマウチ　ケンスケ 姓　山内　名　健輔	山内整形外科	院長	研修実施責任者 研修管理委員

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（　　2025 年度開催回数　2 回）

病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：　　福井総合病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　タナ　タケシ 姓　田名　名　毅	首里城下町クリニック第一･第二	院長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　デグチ　シゲル 姓　出口　名　宝	もとぶ野毛病院	理事長	研修実施責任者 研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　タケイ　フトシ 姓　竹井　名　太	うむやすみゃあす・ん診療所	院長	研修実施責任者 研修管理委員
フリガナ　フナコシ　リョウ 姓　富名腰　名　亮	医療法人球陽会海邦病院	院長	研修実施責任者 研修管理委員
フリガナ　ミズノ　カツノリ 姓　水野　名　勝則	福井総合病院	院長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　オンチ　ヒデトシ 姓　恩地　名　英年	福井総合病院	副院長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　シラサキ　ハルヒサ 姓　白崎　名　温久	福井総合病院	部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ハヤシ　コウジ 姓　林　名　幸司	福井総合病院	副院長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　タケウチ　ユズル 姓　竹内　名　譲	福井総合病院	部長	研修管理委員 臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（　2025 年度開催回数　2 回）

病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：　福井総合病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　イワサキ　トシコ 姓　岩﨑　名　俊子	福井総合病院	部長	研修管理委員 臨床研修指導医
フリガナ　ハシモト　ノリチカ 姓　橋本　名　智哉	福井総合病院	部長	研修管理委員
フリガナ　オジマ　トモヒロ 姓　尾島　名　朋宏	福井総合病院	部長	研修管理委員
フリガナ　ハヤシ　セイガク 姓　林　名　正岳	福井総合病院	理事長	研修管理委員
フリガナ　サカイ　トシヒデ 姓　酒井　名　敏秀	福井総合病院	事務長	研修管理委員 事務部門の責任者
フリガナ　マスダ　ヒデミ 姓　増田　名　ひでみ	福井総合病院	看護部長	研修管理委員
フリガナ　ヤマグチ　アキオ 姓　山口　名　明夫	福井医療大学	学長	研修管理委員
フリガナ　タカヤナギ　カツノリ 姓　高柳　名　克典	高柳眼科	院長	研修管理委員

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：福井総合病院

病院施設番号：031082

区　　分	内科	救急部門	外科	麻酔科（部門）	小児科	産婦人科	又は 産科	又は 婦人科	精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合計
年間入院患者実数 （）内は救急件数又は分娩件数	1,106	（　　）	1,387	0	0	61 （　）	（　）									5,577
年間新外来患者数	556		156	21	0	4										1,784
１日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	13.3 （ 252 ）	（　　）	10.6 （ 252 ）	3.6 （ 252 ）	0.0 (252)	1.2 (252)	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	
平均在院日数	18.3		12.6	0	0	2.0										
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	6 （ 2 ）	（　　）	6 （ 4 ）	3 （ 2 ）	0 (0)	1 (1)	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	30 （ 17 ）

※　「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：福井総合病院

病院施設番号：031082

区　　分	整形外科	脳神経外科	放射線科	リウマチ科	リハビリテーション科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	形成外科	病理診断科					
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	1,986	111	0	36	648	0	2	240	0	0	－					
年間新外来患者数	652	118	115	2	113	39	6	0	2	0	－					
１日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	20.0 （ 252 ）	1.1 （ 252 ）	0.5 （ 252 ）	0.5 (252)	7.8 (252)	0.3 (252)	0.3 (252)	0 (252)	0.1 (252)	0.4 (252)	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
平均在院日数	20.8	53.9	0	15.8	33.9	0	0	0.7	0	0						
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	2 （ 1 ）	2 （ 2 ）	1 （ 1 ）	3 （ 1 ）	5 （ 3 ）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	

※　「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（2025 年度分）														臨床研修病院の名称：福井総合病院 病院施設番号：031082
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
福井総合病院	内科	2	2	2	2	1	1	1	1	1				2
福井総合病院	救急部門							1			2			1
福井総合病院	外科					1			1					1
福井総合病院	麻酔科													
福井総合病院		1	1	1		1		1		1	2	3	3	1
福井大学医学部付属病院	内科	1	1	1	1	1	1							2
福井大学医学部付属病院	救急部門		1											
福井大学医学部付属病院	外科										1			

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（2026 年度分）														臨床研修病院の名称：福井総合病院 病院施設番号：031082
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
福井総合病院	内科	2	2	1	3	2	4	2	3	1	1		2	
福井総合病院	救急部門	1	3	2	1	2		1	1	1	1	1	2	
福井総合病院	外科	1			1	1					1		1	
福井総合病院	麻酔科													
福井総合病院		1				1	2	2	1	3	1	5	2	
福井大学医学部付属病院	内科	2	2	2	1	1		1	1	1			1	
福井大学医学部付属病院	救急部門				1	1	2	1	1					
福井大学医学部付属病院	外科											1	1	

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（2027 年度分）									臨床研修病院の名称：福井総合病院 病院施設番号：031082					
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
福井総合病院	内科	3	3	3	3	3	3	3						
福井総合病院	救急部門								1	1	1	2	2	2
福井総合病院	外科								2			1		
福井総合病院	麻酔科								1	1	1			
福井総合病院		3	3	3	3	3	3	3	6	6	6	6	6	6
福井大学医学部付属病院	内科	2	2	2	2	2	2	2						
福井大学医学部付属病院	救急部門								1	1	1	1	1	1
福井大学医学部付属病院	外科								1			1		

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（2028 年度分）									臨床研修病院の名称：福井総合病院 病院施設番号：031082					
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
福井総合病院	内科	3	3	3	3	3	3	3						
福井総合病院	救急部門								1	1	1	2	2	2
福井総合病院	外科								2			1		
福井総合病院	麻酔科								1	1	1			
福井総合病院		3	3	3	3	3	3	3	6	6	6	6	6	6
福井大学医学部付属病院	内科	2	2	2	2	2	2	2						
福井大学医学部付属病院	救急部門								1	1	1	1	1	1
福井大学医学部付属病院	外科								1			1		

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031082305

病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：福井総合病院

臨床研修病院群番号：0310823　　臨床研修病院群名：新田塚医療福祉センター

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

１．研修プログラムの名称		福井総合病院初期研修プログラム			
２．研修プログラムの特色		1. 医師として、必要な基本的臨床能力（態度、知識、技能）を身につける。2. 臨床医として必要な横断的分野の診療を学ぶ。3. 新田塚医療福祉センターという同じ傘の下にある福井総合病院・福井病院・福井総合クリニックを核として、更に、福井愛育病院、福井大学医学部付属病院、福井県赤十字血液センター、地域の診療所等を活用した研修を行う。4. 検査・手技等は、指導医の指導のもと、可能な限り研修医が実践する経験重視の研修体制である。5. 小人数制の為、研修医１人当りの症例経験数が豊富である。また、研修医１名に対し指導医１名をつけるマンツーマン指導を基本とし、きめ細かな指導が可能である。6. 各研修分野において、救急患者への初期対応を積極的に行い、初期治療と専門的治療を研修する。7. 研修医のための Monday Evening Seminar を開催し、各科救急対応時の注意点について専門医による直接指導を行っている。			
３．臨床研修の目標の概要		（基本的知識） 1.患者と医師の適切な関係を理解・維持できる。2.チーム医療を理解し、実践できる。3.問題対応能力を身につける。4.安全管理を理解し、実践できる。5.適切な医療面接ができる。6.カンファレンスに参加し、症例呈示ができる。7.診療計画を作成し、活用できる。8.医療の社会性に関し理解し、説明できる。 （技能） 1.基本的な身体診察法を身につける。2.基本的な臨床検査を選択・指示・結果解釈できる。3.基本的手技の正しい知識と技能を身につける。4.基本的治療法の知識を身につけ、実践できる。5.医療記録を作成できる。			
４．研修期間		（　２　）年　（原則として、「２年」と記入してください。）			
	備考	研修後そのまま専門研修に入り３年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科、整形外科、リハビリテーション科の専門研修プログラム有り			
５．臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） ＊ 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 ＊ 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 ＊ 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
（記入例） ｘｘ科		1234567	○○　病院	○週	○週
必修科目・分野	内科	031082	福井総合病院	24 週	週
	救急部門	031082	福井総合病院		
		030944	市立敦賀病院	12 週	
		030996	杉田玄白記念公立小浜病院		
	地域医療	097186	三崎胃腸科クリニック		
		097185	こしの医院		
		116166	ｵﾚﾝｼﾞﾎｰﾑｹｱｸﾘﾆｯｸ		
		157748	福井総合クリニック		一般外来 4 週
			春江病院		
			山内整形外科	5 週	
		034225	首里城下町ｸﾘﾆｯｸ第一・第二		在宅診療 1 週
		056484	もとぶ野毛病院		
			うむやすみゃあす・ん診療所		
		0510506	医療法人 球陽会 海邦病院		
	外科	031082	福井総合病院	4 週	週
	小児科	035024	福井愛育病院	4 週	
		030331	福井大学医学部附属病院		
		030996	杉田玄白記念公立小浜病院		
	産婦人科	035024	福井愛育病院	4 週	
		030331	福井大学医学部附属病院		
		030996	杉田玄白記念公立小浜病院		

	精神科	032363	福井病院	4週	
	一般外来			週	
病院で定めた必修科目				週	
				週	
				週	
				週	
選択科目	必修科の他、整形外科、リハビリテーション科、リウマチ膠原病科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、産婦人科	031082	福井総合病院	47週	
	救急部門	030001	市立函館病院		
		030008	手稲渓仁会病院		
		030944	市立敦賀病院		
		030996	杉田玄白記念公立小浜病院		
	小児科	035024	福井愛育病院		
		030331	福井大学医学部附属病院		
		030996	杉田玄白記念公立小浜病院		
	産婦人科	035024	福井愛育病院		
		030331	福井大学医学部附属病院		
		030996	杉田玄白記念公立小浜病院		
	精神科	032363	福井病院		
	研修医受け入れが可能な診療科	030331	福井大学医学部付属病院		
	地域医療	097186	三崎胃腸科クリニック		
		097185	こしの医院		
		116166	ｵﾚﾝｼﾞﾎｰﾑｹｱｸﾘﾆｯｸ		
		157748	福井総合クリニック		
			春江病院		
			山内整形外科		
		034225	首里城下町ｸﾘﾆｯｸ第一・第二		
		056484	もとぶ野毛病院		
			うむやすみゃあす・ん診療所		
		0510506	医療法人 球陽会 海邦病院		
	保健・医療行政	032997	福井県赤十字血液ｾﾝﾀｰ		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低52週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された４週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数　約 4 回、17:15～翌 8:30(翌日勤務なし)救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、４週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・地域医療研修中の一般内科、一般外科、小児科想定

内科：リハビリテーション科での神経内科の研修を含む。

救急：福井総合病院、市立敦賀病院、杉田玄白記念公立小浜病院にて合計 12 週以上研修を行う。麻酔科研修を、4 週間を上限として救急の研修期間に置き換える事が可能。

外科：福井総合病院にて研修を行う。

小児科、産婦人科：福井愛育病院、福井大学医学部附属病院、杉田玄白記念公立小浜病院にて研修を行う。

精神科：福井病院にて研修を行う。精神科研修中に、専門外来の研修、急性期入院患者の診療を含む。

地域医療：研修協力施設(こしの医院、三崎胃腸科クリニック、オレンジホームケアクリニック、福井総合クリニック、春江病院、山内整形外科、首里城下町クリニック第一・第二、もとぶ野毛病院、うむやすみゃあす・ん診療所、医療法人球陽会海邦病院)にて研修を行う。研修期間は 4 週間以上を必須とし、5 週間以上を推奨する。複数の研修協力施設での研修を推奨する場合がある。

在宅医療：地域医療研修の期間中に、在宅医療研修を並行研修する。

一般外来研修：地域医療研修の期間中に、一般外来研修を並行研修する。

選択科：福井総合病院、協力型研修病院、研修協力施設にて選択科研修を行う。福井総合病院では、必修科目の他、整形外科、リハビリテーション科、リウマチ膠原病科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、産婦人科が選択可能。2 年目に 1 週間、福井県赤十字血液センター研修を推奨する。

臨床病理検討会(CPC)は福井総合病院にて行う。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 031082	臨床研修病院の名称:福井総合病院
	臨床研修病院群番号： 0310823	臨床研修病院群名:新田塚医療福祉センター

６．研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号　031082305

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週				5～8週				9～12週				13～16週				17～20週				21～24週				25～28週				29～32週				33～36週				37～40週				41～44週				45～48週				49～52週			
凡例　○×病院（○×○×○×）	内科	5																																																
凡例　▲■病院（▲■▲■▲■）	外科			3																																													
凡例　△□病院（△□△□△□）	外科									3																																								
福井総合病院（031082）	内科			3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
福井総合病院（031082）	救急			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
市立敦賀病院（030944）	救急																	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
杉田玄白記念公立小浜病院（030996）	救急																	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井総合病院（031082）	外科																	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井総合病院（031082）	選択科目																	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
福井病院（031082）	精神科																	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井愛育病院（035024）	産婦人科																	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井大学医学部附属病院(030331)	産婦人科																	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
杉田玄白記念公立小浜病院（030996）	産婦人科																	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 031082	臨床研修病院の名称:福井総合病院
	臨床研修病院群番号： 0310823	臨床研修病院群名:新田塚医療福祉センター

６．研修スケジュール（一年次・ニ年次：いずれかに○）

プログラム番号 031082305

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 2)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週	5～8週	9～12週	11～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
福井愛育病院(035024)	小児科					1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
福井大学医学部附属病院(030331)	小児科					1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
杉田玄白記念公立小浜病院（030996）	小児科					1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
福井大学医学部附属病院(030331)	選択科					3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
市立函館病院(030001)	選択科					1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
手稲渓仁会病院(030008)	選択科					1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 031082	臨床研修病院の名称:福井総合病院
	臨床研修病院群番号： 0310823	臨床研修病院群名:新田塚医療福祉センター

６．研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号　031082305

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週				5～8週				9～12週				11～16週				17～20週				21～24週				25～28週				29～32週				33～36週				37～40週				41～44週				45～48週				49～52週			
福井総合病院(031082)	選択科目	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
福井病院(031082)	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井愛育病院(035024)	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井大学医学部附属病院(030331)	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
杉田玄白記念公立小浜病院（030996）	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井愛育病院(035024)	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井大学医学部附属病院(030331)	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
杉田玄白記念公立小浜病院（030996）	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
三崎胃腸科ｸﾘﾆｯｸ(097186)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
こしの医院(097185)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ｵﾚﾝｼﾞﾎｰﾑｹｱｸﾘﾆｯｸ(116166)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井総合ｸﾘﾆｯｸ(157748)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
春江病院	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山内整形外科	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 031082	臨床研修病院の名称:福井総合病院
	臨床研修病院群番号： 0310823	臨床研修病院群名:新田塚医療福祉センター

６．研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号　031082305

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 2)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週				5～8週				9～12週				11～16週				17～20週				21～24週				25～28週				29～32週				33～36週				37～40週				41～44週				45～48週				49～52週			
首里城下町ｸﾘﾆｯｸ第一・第二 (034225)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
もとぶ野毛病院 (056484)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
うむやすみぁあす・ん診療所	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
医療法人球陽会海邦病院(0510506)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福井病院(031082)	選択科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
福井愛育病院 (035024)	選択科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
福井大学医学附属病院 (030331)	選択科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
市立函館病院 (030001)	選択科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
手稲渓仁会病院 (030008)	選択科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
市立敦賀病院 (030944)	選択科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
杉田玄白記念公立小浜病院 (030996)	選択科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
福井県赤十字血液ｾﾝﾀｰ (032997)	保健・医療行政	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　031082　　臨床研修病院の名称：　福井総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科・救急部門・リハビリテーション科	三浦　豊章	福井総合病院	部長	36 年	○	日本リハビリテーション医学会　認定臨床医 日本外科学会　認定登録医 日本呼吸器内視鏡学会　気管支鏡専門医 日本胸部外科学会　認定医（呼吸器） 日本呼吸器外科学会　認定登録医 平成 16 年茨城県指導医養成講習会	031082305	1、4 031082305
内科・救急部門	白崎　温久	福井総合病院	部長	29 年	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本スポーツ協会公認スポーツドクター 平成 24 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
内科・救急部門	山本　智恵	福井総合病院	部長	35 年	○	日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本腎臓学会　専門医 日本透析医学会　専門医 令和元年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
内科・救急部門・リハビリテーション科	林　幸司	福井総合病院	部長	16 年	○	日本リハビリテーション医学会　専門医・指導医 日本内科学会　認定内科医・指導医 日本神経学会　専門医 日本感染症学会　専門医 令和 5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
内科・救急部門・リハビリテーション科	佐藤　万美子	福井総合病院	医長	27 年	○	日本リハビリテーション医学会　専門医・指導医 日本内科学会　認定内科医・指導医 日本神経学会　専門医・指導医 平成 29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
内科・救急部門・リウマチ膠原病科	廣田　智哉	福井総合病院	医長	18 年	○	日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本リウマチ学会　専門医・指導医 令和 5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
外科・救急部門	恩地　英年	福井総合病院	副院長	34 年	○	日本外科学会　専門医 日本消化器外科学会　認定医 日本消化器外科学会　消化器癌外科治療認定医 日本消化器病学会　専門医 日本消化器内視鏡学会　専門医 マンモグラフィー精度管理中央委員会認定読影医 平成 23 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：031082　　臨床研修病院の名称：　福井総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科・救急部門	上藤　聖子	福井総合病院	部長	28 年	○	日本外科学会　専門医 日本消化器病学会　専門医 日本消化器内視鏡学会　専門医 マンモグラフィー精度管理中央委員会認定読影医 令和 5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
外科・救急部門	麻生　慶子	福井総合病院	医長	22 年	○	日本外科学会　専門医 日本消化器病学会　専門医 日本消化器外科学会　専門医 日本消化器外科学会　消化器癌外科治療認定医 令和 3 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
外科・救急部門	大藤　和也	福井総合病院	医長	23 年	○	日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会　専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会　専門医・指導医 日本肝臓学会　専門医・指導医 平成 29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
救急部門・整形外科	水野　勝則	福井総合病院	院長	34 年	○	日本整形外科学会　専門医 日本脊椎脊髄病学会　脊椎脊髄外科指導医 日本脊椎脊髄病学会・日本脊髄外科学会　専門医 日本整形外科学会　脊椎脊髄病医 日本スポーツ協会公認スポーツドクター 平成 21 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
救急部門・脳神経外科	宇野　初二	福井総合病院	部長	35 年	○	日本脳神経外科学会　専門医・指導医 日本脳神経血管内治療学会　専門医 平成 21 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
救急部門・脳神経外科	橋本　智哉	福井総合病院	部長	24 年	○	日本脳神経外科学会　専門医・指導医 日本脳卒中学会　専門医・指導医 日本神経内視鏡学会　技術認定医 平成 29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
産婦人科	竹内　譲	福井総合病院	部長	46 年	○	日本産科婦人科学会　専門医・指導医 母体保護法指定医 金沢大学医学部付属病院主催平成 17 年度臨床研修指導医養成ワークショップ	031082305	4 031082305

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号：　031082　　臨床研修病院の名称：　福井総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：〇 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1　プログラム責任者 2　副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
救急部門・放射線科	岩崎　俊子	福井総合病院	部長	39 年	〇	日本医学放射線学会　放射線診断専門医 日本医学放射線学会　研修指導者 平成 21 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習	031082305	4 031082305
麻酔科・救急部門	澤田　直之	福井総合病院	医長	16 年	〇	日本麻酔科学会　専門医 日本周術期経食道心エコー（JB-POT）認定医 日本心臓血管麻酔学会　専門医 麻酔科標榜医 平成 27 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
麻酔科・救急部門	佐藤　倫祥	福井総合病院	医長	19 年	〇	日本麻酔科学会　専門医・指導医 平成 24 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	031082305	4 031082305
病理(CPC)	河原　栄	福井総合病院	部長	46 年	×	死体解剖資格 日本病理学会　専門医・指導医 日本臨床細胞学会　専門医・指導医	031082305	上級医 031082305

※　「担当分野」欄には、様式Ａ－10 別紙３の臨床研修を行う分野及び病理（ＣＰＣ）を記入すること。
※　「氏名」欄については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（）書きで記入すること。
※　「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
※　「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。
※　「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。
※　プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

＊研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者
＊臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、７年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者
※　地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること
※　欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

7. 病院群の構成等

様式Ａ－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県） 福井総合病院　（　福井県　）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
福井県	福井・坂井	福井総合病院 (病院施設番号:031082　)		北海道	南渡島		市立函館病院 (病院施設番号:030001　)		福井県	福井・坂井		福井県赤十字血液センター (病院施設番号:032997　)		福井総合病院初期研修プログラム	3
				北海道	札幌圏		手稲渓仁会病院 (病院施設番号:030008　)		沖縄県	南部医療圏		首里城下町クリニック第一・第二 (病院施設番号:034225　)			
				福井県	福井・坂井		福井大学医学部附属病院 (病院施設番号:030331　)		沖縄県	北部医療圏		もとぶ野毛病院 (病院施設番号:056484　)			
				福井県	嶺南		市立敦賀病院 (病院施設番号:030944　)		福井県	福井・坂井		こしの医院 (病院施設番号:097185　)			
				福井県	嶺南		杉田玄白記念公立小浜病院 (病院施設番号:030996　)		福井県	福井・坂井		三崎胃腸科クリニック (病院施設番号:097186　)			
				福井県	福井・坂井		福井病院 (病院施設番号:032363　)		福井県	福井・坂井		オレンジホームケアクリニック (病院施設番号:116166　)			
				福井県	福井・坂井		医療法人　福井愛育病院 (病院施設番号:035024　)		福井県	福井・坂井		福井総合クリニック (病院施設番号:157748　)			
							(病院施設番号:　　)		福井県	福井・坂井		春江病院 (病院施設番号:　　)			
							(病院施設番号:　　)		福井県	福井・坂井		山内整形外科 (病院施設番号:　　)			
							(病院施設番号:　　)		沖縄県	宮古医療圏		うむやすみゃあす・ん診療所 (病院施設番号:　　)			
									沖縄県	中部医療圏		医療法人　球陽会　海邦病院 (病院施設番号:　　)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

市立敦賀病院、杉田玄白記念公立小浜病院：それぞれ嶺南地域の高度医療体制を有する中核病院であり、幅広い症例の経験を積むことができる。将来、嶺南地域での勤務が必要となる研修医に、これらの病院の医療体制を経験する機会を提供する為。

市立函館病院：選択科(救急)において症例研修の豊富な臨床研修病院を希望する研修医に機会を提供する。道南の中核医療機関として多数の救急車を受け入れており、過疎地域における救急を学ぶには最も適した施設である。当院から一定期間研修医を派遣することで、良質な救急医療を学ぶだけでなく、過疎地域における救急への理解の向上、そして県外の医療文化も学ぶことで発想力豊かな医師の育成ができる。将来、県内勤務が必要となる研修医に、県外の三次救急病院の医療を経験する機会を提供する為。

手稲渓仁会病院：選択科(救急)において症例研修の豊富な臨床研修病院を希望する研修医に機会を提供する。三次救急病院として多数の救急車を受け入れており、良質な救急医療を学ぶ事ができる。当院とは元来人的交流がある病院で地域医療体制の構築において連携をとっていた病院であり、救急医療に対しては十分な指導体制のもとで様々なバリエーションの経験及び能力形成が可能。将来、県内勤務が必要となる研修医に、県外の三次救急病院の医療を経験する機会を提供する為。

首里城下町ｸﾘﾆｯｸ第一・第二、もとぶ野毛病院、うむやすみゃあす・ん診療所、医療法人球陽会海邦病院：離島・へき地等医師不足地域における地域医療研修を行う。離島・へき地臨床研修を希望する研修医に研修機会を提供する為。

※　該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※　当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。